

<自転車の安全利用促進委員会レポート>
高校生の通学时自転車事故全国ワースト 14 位の千葉県
千葉県立松戸高等学校全校生徒約 750 名、鎌ヶ谷西高等学校約 390 名が
「自転車の交通安全教室」を開催

自転車のルール・マナー等の正しい利用方法や安全安心な自転車の選び方、メンテナンスの重要性を啓発する自転車の安全利用促進委員会と一般社団法人自転車協会は、2023年7月14日(金)に千葉県立松戸高等学校、7月18日(火)に千葉県立鎌ヶ谷西高等学校の全校生徒に向けて『自転車の交通安全教室』を実施し、2校合わせ生徒約1140名が参加しました。

2021年高校生の通学时1万人当たりの自転車事故件数では、千葉県は全国ワースト14位となっています。(当委員会調査)特に県内での全年代において、高校生が自転車事故の多数を占めています。また自転車の運転により他人に損害を与えた場合、加害者に対して高額な賠償金の支払いが命じられるなど自転車の安全利用が重要な課題となっています。

講演では、高校生の自転車事故の特徴や事故が起きる状況を説明し、「自転車も車と同じ仲間であり、基本的な交通ルールは同じになります。努力義務化が行われたヘルメットで安全を確保することが重要です。また自分の身だけでなく相手の身を守るため、ルールを守ることは大切です」と強調し、自転車運転中のイヤホン・携帯電話を使用する事での危険性や、事故において加害者になってしまうケースは、高額な賠償金だけでなく刑事罰を受けると免許や資格が与えられない職業もあり将来的にも大きな損害になってしまうと伝えました。

さらに、「3年間通学をした自転車は距離として考えると日本一周の同様の距離になります。毎日乗ることを考えると、耐久性のある自転車を選ぶことが重要です。BAAマークなどの安全マークが付いた自転車を選び、自動車の車検と同じように定期的にメンテナンスをすることが重要です。」と解説しました。

本年4月より施行されたヘルメット着用努力義務化によるヘルメットの重要性をはじめルール・マナーだけでなく自転車も加害者になってしまうことの重大さについても理解し、一人一人が自転車の安全について考える機会となりました。

【参加生徒の感想】

- ・通学路にある交通標識など普段見落としているところもあるので、しっかりと意識し、ルールを守って安全に通学しようと思いました。
- ・BAAマークやTSマークなどの安全マークについて知らなかったので、自分の自転車についているか確認しようと思いました。
- ・ヘルメット着用すること、基本的な交通ルールを守ることの大切さを学びました。



千葉県立松戸高等学校の様子



千葉県立鎌ヶ谷西高等学校の様子

《講師略歴》

遠藤 まさ子

自転車の安全利用促進委員会メンバー／自転車ジャーナリスト

自転車業界新聞の記者や自転車専門誌の編集などを経てフリーランスへ転向。自転車・育児用品を中心に取材を行い各誌に寄稿。自転車の中でも子ども乗せ自転車、幼児車、電動アシスト自転車を得意とし、各種メディアで自転車の利活用、安全指導等解説を行う。



《自転車の安全利用促進委員会》

自転車の安全利用促進委員会とは、一般社団法人自転車協会の協力を受け、安全安心な自転車利用のための啓発活動を行う団体です。自転車の利用者の方々には快適な自転車生活を送って頂くため、購入時に知っておくべき自転車の選び方から購入後のメンテナンス、正しいルール・マナーなどの情報発信を行っています。また、活動の一環として教職員や学生を対象とした、自転車通学指導セミナーも全国で開催しています。

<http://jitenasha-anzen.com/>

《BAA マーク》

BAA マークは、一般社団法人自転車協会が定める自転車安全基準に適合した自転車に貼られています。自転車安全基準には全部で約 90 項目の検査項目があり、ブレーキ制動性能、フレーム・駆動部の強度、ライトの光度、リフレクターの反射性能などの検査に合格する必要があります。



《2021 年都道府県別高校生の通学時自転車事故ランキング／千葉県》

高校生の通学時1万人当たり自転車事故件数ランキング(2021年)

順位	前年順位	都道府県	1万人当たりの事故件数	事故件数	前年比増減率(1万人当たり)
1	1	群馬	111.95	569	27.05%
2	2	静岡	64.29	606	10.72%
3	5	徳島	41.26	74	35.00%
4	4	香川	37.64	97	22.07%
5	7	佐賀	34.72	79	17.61%
6	8	愛知	34.01	646	18.90%
7	3	宮崎	31.10	92	-5.77%
8	11	兵庫	29.98	398	20.12%
9	12	埼玉	29.73	497	28.80%
10	6	山梨	29.46	68	-1.28%
11	14	栃木	27.57	142	20.95%
12	9	長野	26.57	145	5.93%
13	10	山形	25.28	71	0.97%
14	13	千葉	24.56	356	7.72%
15	17	福岡	23.66	301	24.95%
16	15	岡山	22.05	113	4.96%
17	19	広島	20.90	147	16.94%
18	18	大阪	20.75	439	10.35%
19	20	大分	20.42	61	17.42%
20	22	神奈川	20.27	409	21.20%